

201A

iシェアーズ

## Nifty 50 インド株 ETF

連動指数：Nifty 50 指数（税引後配当込み、国内投信用、円建て）

|      |                                       |                 |     |
|------|---------------------------------------|-----------------|-----|
| 信託報酬 | 0.385%程度 <sup>1</sup><br>(税抜 0.35%程度) | 分配頻度            | 年2回 |
| 決算日  | 毎年2月9日、8月9日                           | 取引所における<br>売買単位 | 10口 |

このETFの連動指数は、インド国立証券取引所に上場する代表的なインド国内企業50社の株式により構成されます。インドの株式市場に幅広くアクセスすることのできる、主要な株価指数の1つです。

## 魅力をひもとく3つのキーワード

 **世界第3位の  
経済大国に**

IMFの見通しによると、インドは2027年には日本とドイツを抜いて世界第3位の経済大国になる見込みです<sup>2</sup>。世界一の人口を誇るだけでなく、政府による積極的な経済政策も実施されており、高い経済成長率が期待できる国です。

 **不足しがちな  
インド株**

代表的な世界株指数である「MSCI オール・カントリー指数」でも、全体に占めるインド株の比率は、世界のGDPに占めるインドのGDP比率を下回っています。

すでに世界株指数の連動商品に投資されている方でも、インド株の比率について、検討するのもよいでしょう。

 **一本で  
インドに投資**

魅力的な市場ですが、実は規制の観点から、日本から直接インドの株式市場に上場されている株式を購入することはできません。

当ETFであれば、この1本で50社のインド株式に日本円で投資することが可能となり、大変お手軽です。

## iシェアーズETFを使って投資するメリット

## #新NISA

NISA成長投資枠  
の対象銘柄！

## #低コスト

信託報酬は  
税込**0.385%程度**！

## #リアルタイム取引

株式と同様、取引所の開いている時間内であれば、**リアルタイムに変動する価格で取引可能**です。

インド関連株式ファンドの信託報酬の比較  
(税込、2024年4月末時点)

|                             |               |
|-----------------------------|---------------|
| アクティブ型<br>投資信託 (平均)         | 1.47%         |
| インデックス型<br>投資信託 (平均)        | 0.56%         |
| iシェアーズ Nifty 50<br>インド株 ETF | <b>0.385%</b> |

出所：FundMark, ブラックロック、2024年4月末時点。商品ユニバース：FundMarkにて登録のある、インド株を主要な投資対象とする投信・ETF (40商品) 信託報酬率はアクティブ型(32商品)、インデックス型の平均値 (8商品、内ETF2)

1. 投資するETFの投資比率や報酬率が変更になる可能性があり、実質的な負担についても変動することがあります。詳細は、各ETFの目論見書をご参照下さい。  
2. 出所：IMF World Economic Outlook, 2024年1月末時点。

## 当ファンドをもっと知りたい

プロダクトページ（201A）：

<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/products/337792>

## iシェアーズETFのラインナップを知りたい

プロダクトリスト：

<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/literature/brochure/ishares-japan-product-list-brochure-ja-jp.pdf>

iシェアーズ東証上場シリーズ：

<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/ishares/tse-series>

## iシェアーズETF、ブラックロックについて知りたい

iシェアーズETFについて：

<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/ishares/about-ishares>

iシェアーズETFを運用するブラックロック・グループについて：

<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/about-us>

### 重要事項

当資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した販売用資料です。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。**iシェアーズETFへの投資による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。投資をご検討される際は、取扱い金融商品取引業者にて交付される契約締結前書面等を十分にご確認の上、ご自身でご判断下さい。**本資料は信頼できると判断した資料・データ等に基づき作成していますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果を保証・約束するものではなく、その内容は将来予告なく変更されることがあります。

### 当ファンドにかかるリスクについて

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きによる影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、基準価額の下落により投資者は損失を被り、元金を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。当ファンドに係る主なリスクは以下のとおりです。

#### ■ 株価変動リスク

対象指数に採用されている銘柄の株式もしくは株価連動有価証券への投資、および株価指数先物取引を行います。そのため、ファンドが実質的に投資を行うインド株式市場の株価変動の影響を受けます。特に、インドの株価変動は、先進国以上に大きいものになることが想定されます。

#### ■ 債券価格変動リスク

債券（公社債等）は、市場金利や信用度の変更により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行います。そのためこれらの影響を受けます。

#### ■ 為替変動リスク

主として外貨建資産に投資します。原則として外貨建資産に対して為替ヘッジを行いません。したがって、為替レートの変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。為替先物取引や為替予約取引を用いてインドルピーのエクスポージャーを取ります。インドルピーは、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高いこと等から、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることが想定されます。

#### ■ 株価指数先物のリスク

株価指数先物は、指数変動および株価変動等の影響を受けて価格が変動するため、ファンドはその影響を受けます。なお、需給や当該株価指数に対する期待等により、理論上期待される水準とは大きく異なる価格となる場合があります。また、株価指数先物を買建てている場合に株価指数先物取引価格の下落による損失が発生すると、基準価額の下落要因となります。

#### ■ 外国為替先物のリスク

外国為替先物は為替変動等の影響を受けて価格が変動するため、ファンドはその影響を受けます。なお、需給や当該為替に対する期待等により、理論上期待される水準とは異なる価格となる場合があります。

#### ■ カントリーリスク

当ファンドは、インドの企業の株式を実質的な投資対象としています。インドなどのエマージング諸国の経済は、先進諸国に比べて不安定であり、その証券市場を取り巻く社会的・経済的環境はより不透明な場合が多く、エマージング諸国の政府は自国経済を規制または監督するうえで大きな影響力を行使することがあります。したがって、主として先進国市場に投資する場合に比べて、投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、より大幅に株価が変動することが考えられ、それに伴い当ファンドの運用成果に影響を与えます。さらに、政府当局による海外からの投資規制など数々の規制が緊急に導入されたり、あるいは政策の変更等により証券市場が著しい悪影響を被る可能性もあります。新興国においては、先進国と比較して、証券の決済、保管等にかかる制度やインフラストラクチャーが未発達であったり、証券の売買を行う当該国の仲介業者等の固有の事由等により、決済の遅延、不能等が発生する場合も想定されます。そのような場合、ファンドの運用成果に影響を与えます。

実質的な投資対象である株式が上場または取引されている新興国の税制は先進国と異なる場合があります。インドの金融商品取引所で取引されている株式は、インドの税制にしたがって課税されます。また、外国人機関投資家の保有比率等に制限のある銘柄を投資対象とする場合には、運用上の制約を受ける場合があります。インドの証券取引所で取引されている株式は、株式を売却した場合、保有期間に応じたキャピタル・ゲイン税（売却益にかかる税金）等が課されます。また、インドの税務当局の要請により過去のキャピタル・ゲイン税等を遡及的に計算する場合に備えて現地税務代理人との契約が必要となる可能性があります。これらの税負担や契約関連費用は、原則としてファンドが実質的に負担することになるため、基準価額に影響を及ぼします。

## ■ 有価証券の貸付等におけるリスク

有価証券の貸付等において、取引先リスク（取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる危険のこと）が生じる可能性があり、損失を被ることがあります。

### その他の留意点

・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

#### ・流動性リスクに関する事項

当ファンドが保有する資産の市場環境等の状況により、保有有価証券の流動性が低下し、投資者からの換金請求に制約がかかる等のリスク（流動性リスク）があります。当ファンドにおいて流動性リスクが顕在化すると考えられる状況は以下の通りです。

»経済全体または個別企業の業績の影響により、株価変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、株式市場動向が不安定になった場合

»投資対象とする特定の業種の業績等の影響により、株価変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、市場動向が不安定になった場合

»投資対象とするETFの価格変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、当該ETFの上場市場の動向が不安定になった場合

※金融商品取引所等における取引の停止時、決済機能の停止時または大口の換金請求については、換金請求に制限がかかる場合があります。

»経済全体または個別企業の業績の影響により、株価変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、株式市場動向が不安定になった場合

»投資対象とする特定の業種の業績等の影響により、株価変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、市場動向が不安定になった場合

»投資対象とするETFの価格変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、当該ETFの上場市場の動向が不安定になった場合

※金融商品取引所等における取引の停止時、決済機能の停止時または大口の換金請求については、換金請求に制限がかかる場合があります。

#### ・収益分配金に関する留意点

»分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

»分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

## 手数料、費用等について

### ■ 取引所における売買時の手数料

iシェアーズETFを売買する際の手数料は取扱い金融商品取引業者（証券会社）等によって定められます。詳しくは取扱会社までお問い合わせください。

### ■ 信託財産を通じて間接的に支払われる費用

<信託報酬>計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対し年0.385%（税抜0.35%）程度で委託会社が定める率を乗じて得た金額とします。

※運用管理費用（信託報酬）の料率は、毎月の運用状況（投資するETFの投資比率および報酬等の料率）に応じて所定の方法により決定されます。

※運用管理費用（信託報酬）は、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

### その他の費用・手数料

上場に係る費用、対象指数の商標の使用料について、ファンドの純資産総額の年0.055%（税抜0.05%）を上限として、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払うことができます。ファンドの諸経費、売買委託手数料、外貨建資産の保管費用等は、その都度もしくは日々計上され、その都度もしくは毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。投資するETFに係る保管報酬、事務処理に要する諸費用等が当該ETFにおいて支払われます。有価証券の貸付を行った場合はその都度、信託財産の収益となる品貸料の2分の1相当額以内が報酬としてファンドから運用の委託先等に支払われます。

※その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

## 著作権について

### ■ 著作権について

©2024 BlackRock Japan Co.,Ltd. All rights reserved. iShares® (iシェアーズ®) およびBlackRock® (ブラックロック®) はブラックロック・インク

および米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。他のすべて

の商標、サービスマーク、または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。iシェアーズ®は、ブラックロック・グループが運用を行うETF（上場投資信託）ブランドであり、ブラックロック・インクおよび米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。

本資料で言及されている指数の著作権その他一切の知的財産権は、指数毎の提供会社に帰属します。指数提供会社は、iシェアーズETFのいずれに関しても出資、保証、発行、販売、または販売促進を行うものではなく、またiシェアーズETFへの投資の妥当性についていかなる表明も行いません。ブラックロックは上記の指数提供会社の関連会社ではありません。

※当資料は、取引所で売買を行う投資家を対象に想定して作成しています。詳細な情報は、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号  
加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、  
日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館